



滋賀県

母なる湖・琵琶湖。

—あずかっているのは、滋賀県です。

令和5年度版 滋賀県農業土木職 お仕事案内



1 農業土木の仕事って？

私たち農業土木職の公務員は、「農業」と「農村」を支える仕事を担っています。農家や農村地域に住む方々の想いを聞き、地域の未来を考え、農業農村地域を総合的にプロデュースすることが仕事です。

「農業」を支える

農家の方々がより農業をしやすいするための基盤整備(工事)を行っています。田んぼや畑などの農地はもちろん、水路やため池、農業用のダムなどの施設の整備も行います。そのためには、地域の声を聞き、ニーズに合わせた農業農村整備を行うことが大切です。



整備前



整備後

農地



水路



揚水ポンプ



ため池



ダム

私たち農業土木職は工事の発注者として、現地の調査や工事の設計、工事金額の積算、入札・契約事務、地元調整、現場監督などを行っています。



設計



地元調整



現場監督

「農村」を支える

農村地域は美しい自然や景観だけでなく、防災・減災や生態系保全など様々な機能を有し、なくてはならない地域ですが、農村を支えてきた活動は、地域の過疎化、住民の高齢化で継続が困難になりつつあります。こうした地域を守り、未来へ引き継ぐための活動を、私たちは支援しています。

具体的には共同活動への補助金の交付事務やボランティア活動の支援、地域のPR促進などが主な仕事です。



棚田



農業排水の浄化池



農業集落の下水処理施設



水田での生きもの観察会



農村の空き家を利用した宿泊体験



排水路の清掃

先輩職員～ある1日のスケジュール～

時間	仕事内容
8:30～ 12:00	これから発注する工事の積算等のデスクワーク (入札準備、予算管理)
13:00～ 14:00	構造物の設計に関して設計コンサルと打合せ (どんな構造・工法にするか決める)
14:30～ 15:30	工事の現場監督 (想定どおりに工事が進んでいるか)
16:00～ 17:00	事業計画に関する地域の方との打合せ (事業に関する要望等の聞き取り)

YouTubeでもチェック
してみてください！

滋賀県庁技術系職種
しごと紹介！

滋賀の農業土木
(現場紹介編)



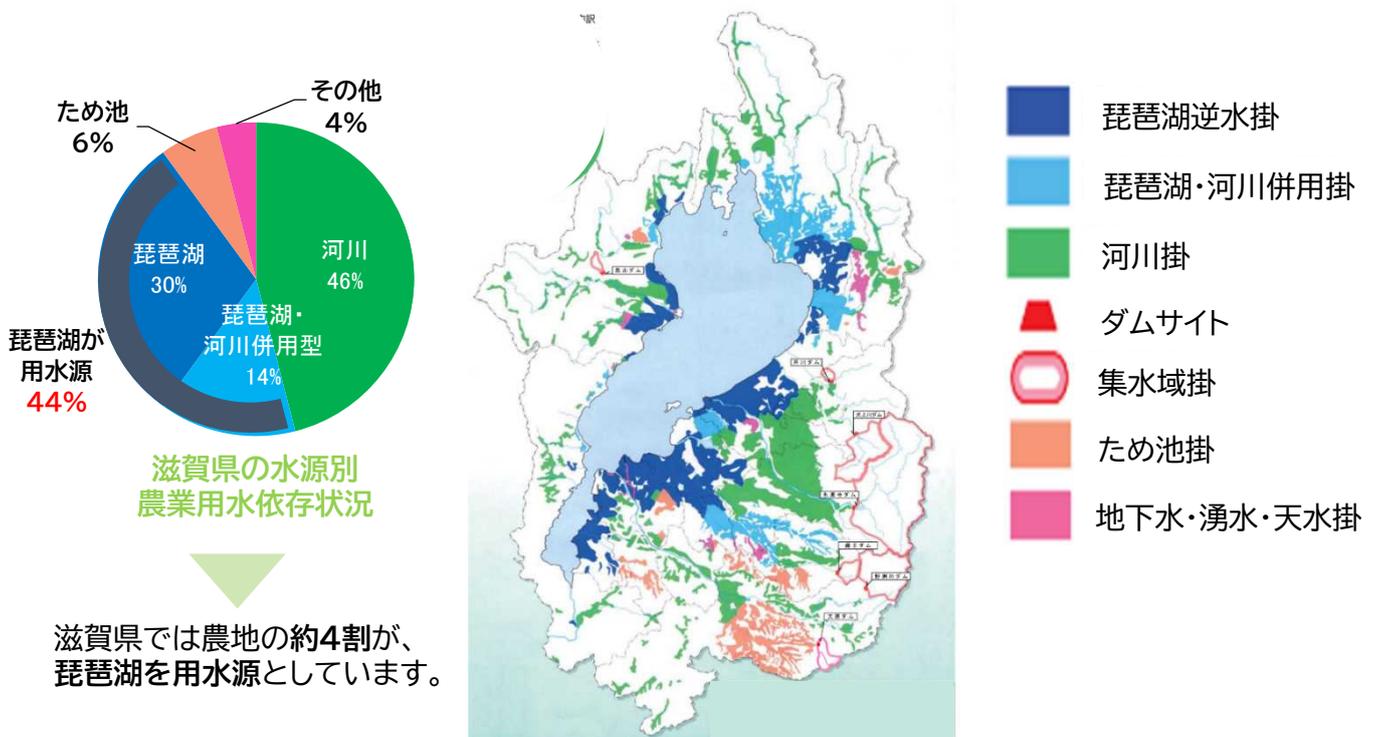
2 滋賀県の農業農村の特徴は？

農業や農村はその土地の特徴や歴史と深い結びつきがあります。なんといっても琵琶湖と密接に関わりがあるのが、最大の特徴です。滋賀県ならではの仕事をいくつか紹介します。

琵琶湖からの取水

稲作が盛んな滋賀の農業には水が必須です。通常、河川の水で稲作を行うためには水田に対して10倍以上の流域面積が必要とされています。しかし、滋賀県は水田に対する流域面積が約6倍しかありません。

そこで、琵琶湖の水を上流の農地まで送水する施設を活用することで農業用水として利用しています。私たちはこうした施設の保全、更新整備も行っています。



取水塔

送水



揚水ポンプ

送水



農地

魚のゆりかご水田

琵琶湖から魚が水田に遡上できるように、排水路に魚道を設置した水田を「魚のゆりかご水田」といいます。遡上した魚は、水田内で産卵し、孵化した稚魚はそこで成長し、琵琶湖に戻っていきます。



堰上式魚道



一筆型魚道



水路からの脱出施設



産卵するニゴロブナ



遡上するコイ



水田内を泳ぐ稚魚

2022年7月には、これら一連の仕組みは「琵琶湖システム」として、国連食糧農業機関(FAO)が定める世界農業遺産に登録されました。



森・里・湖 に育まれる 漁業と農業が織りなす
琵琶湖システム



ホームページ
「琵琶湖システム」



魚のゆりかご水田米

滋賀県の農産品

滋賀県は農地の水田率が92%(全国2位)で、非常に稲作が盛んです。一方、近年は、国産への期待が高まる麦・大豆の作付や、「儲かる農業」の実現に向けた野菜・花き・果樹・茶などの高収益作物推進の取組みも進んでいます。



本県開発のイチゴ新品種



本県開発の近江米新品種

農業土木の分野からは、区画拡大や水田の汎用化(水田に暗きょ排水等を整備して、水田の水はけを管理し、麦・大豆等の畑作物の栽培にも利用できる農地にすること)をとおして、畑作の拡大を支えています。



整備前の湿田



暗きょ排水による汎用化



畦畔除去による区画拡大



キャバツの栽培

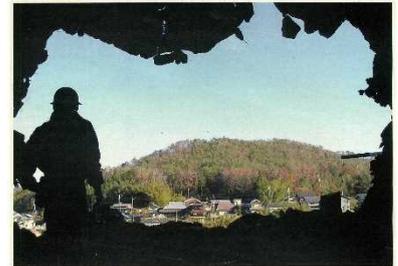


3 職場の雰囲気を知って下さい

公務員の仕事は係単位で行うことが多いです。相談があれば、手を止めてでも親身に相談に乗ってくれる優しく、温かい先輩職員ばかりです。実際の職員のキャリアやみなさまへのアドバイス等を紹介します！



仕事の様子



過去担当したトンネル工事の開通時

大津・南部農業農村振興事務所 田園振興課 課長 森 善和(H3入庁)

森課長のキャリアパス

若手の頃、農業土木ではあまり経験できない大規模なトンネル工事を担当させていただいたので、強く印象に残っています。

ダムの管理は、農業用水の確保だけでなく、流域住民の皆さんの安全を守る仕事でもあり、責任感とやりがいともに大きなものでした。

- 平成 3年 4月 愛知川土地改良事務所
- 平成 8年 4月 彦根県事務所
- 平成11年 4月 大津土木事務所
- 平成13年 4月 東近江地域振興局 日野支所
兼 愛知川流域田園整備事務所
- 平成18年 4月 湖北地域振興局
- 平成21年 4月 水産課
- 平成24年 4月 湖北農業農村振興事務所
- 平成27年 4月 東近江農業農村振興事務所
永源寺ダム管理支所
- 令和 2年 4月 流域政策局流域治水政策室
- 令和 3年 4月 湖北農業農村振興事務所
田園振興課 課長
- 令和 4年 4月 大津・南部農業農村振興事務所
田園振興課 課長

「琵琶湖丸」、「あらわし」という船の製作に携わりました。その船は現在も調査や取り締まりといった業務に使用されています。

農業土木職員として、水産課や土木交通部、流域政策局といった他部局にも出向しました。

【受験者へのメッセージ】

農業土木職員として配属されると、主に滋賀県の農業・農村を支える地域に密着した幅広い仕事をしていきます。関わった仕事で、農家の方々より感謝の声を聞くと大いに達成感が得られます。また滋賀県では琵琶湖とともに共生してきた農業を行っています。それを次世代に引き継いでいくといったことが大きなやりがいであると実感しています。職場でみなさんとお会いすることを楽しみにしています。一緒にがんばりましょう。



仕事の様子 現場の確認をしています



休日・プライベート 子どもとお出かけします

耕地課

主任技師 松原 健史郎(R5入庁)

【現在の仕事内容】

県内の農業施設(主に田んぼ周りの水路)の改修・補修に係る補助金の交付をしています。その他、農道施設点検の取りまとめ、農道台帳の作成、圃場整備率の調査、ドローンの保守・運営なども担当しています。

【志望動機】

県外からの移住してきた際、職員の採用募集を知り自分も滋賀県の力になりたいと思い志望しました。民間企業とは違い、その地域・場所に本当に必要なものをつくる事が出来る事に強く惹かれました。

【仕事で面白いこと、大変なこと】

現場研修などで最新の機械や工法を見学できます。様々な知識を学ぶことが面白いです。大変だと感じるのは、補助金の交付において要望に沿えないことですが、その分うまくいったときは喜びも大きいです。

【転職後の感想】

建設系民間会社で約15年間勤務していましたが、こんなにも受注者と発注者では工事への考え方が全然違うのかと感じました。民間企業では、提供するものの質を下げずに如何に企業に利益をもたらすのかが重要なことでした。しかし県庁では、利益だけを求めるのではなく、その地域や場所に本当に必要なものを提供しています。県民の皆様には喜ばれるものをつくる一因になれて、とても嬉しいです。

【休日の過ごし方】

休日は家族で買い物や公園等に出かけることが多いです。最近では家でサブスク等のドラマを見ることにハマっています。

【受験者へメッセージ】

試験勉強ももちろん大事だとは思いますが、県庁に入庁してどのような人物になりたいのか、どのような仕事をしたいのか、長期的なビジョンも考えてみるのも大事だと思います。



仕事の様子 工事の設計をしています



休日・プライベート
(左)子どもとお出かけします (右)愛用のプロテイン！

大津・南部農業農村振興事務所 田園振興課 技師 横田 武志 (R3入庁)

【現在の仕事内容】

栗東市内で農業の生産性を向上させるために、田んぼを大区画化する工事の設計業務および現場監督業務に携わっています。

【志望動機】

大学で農業土木を専攻していたので、学んだ知識を生かし、農家さんのために働きたいと思っていました。

滋賀県は近畿圏内上位の農業が盛んな地域です。大阪住まいの私にとって交通の便も良いこともあり、滋賀県庁を希望しました。

【仕事で面白いこと、大変なこと】

工事の発注準備は、期限が定められている中、たくさんの書類を作成するので体力的にも精神的にも大変なことが多いですが、工事が始まり、自分で設計したものが実際の現場で形になっていくと、達成感があり面白く感じます。

【転職後の感想】

前職は土木系ではあったものの、農業との関わりはなく、本来自分やりたかった仕事像とはかけ離れていました。滋賀県庁に入庁してからは、農家さんのために働くことが出来ているので毎日が充実しています。

【休日の過ごし方】

私の趣味は筋トレです。休日も平日と同じ時間に起床し、子供を起こさないよう静かに家を出て、スポーツジムに向かいます。1時間半ほど体を追い込み、ちょうど子供と妻が目覚まし頃に帰宅しています。そうすることで妻にも子育ての面で迷惑を掛けず、充実した休日を過ごせています。

【受験者へメッセージ】

“農業大国滋賀”で“農業のために仕事をする”という“やりがい”はもちろんですが、仕事とプライベートを両立しやすいことも滋賀県庁の特徴だと感じます。男性の育児休暇も取りやすく、私自身も3か月間取得し育児に専念することができました！

プライベートも充実させつつ、滋賀の農業のために一緒に頑張りましょう！



仕事の様子 (左)工事図面を作成しています (右)現場の確認です



休日・プライベート カメラを持って出かけます

湖東農業農村振興事務所 田園振興課 技師 奥 未衣菜(R5入庁)

【現在の仕事内容】

農業用排水路が合流する河川の護岸を整備する工事の設計や現場監督を担当しています。

【志望動機】

農地を含め、美しい景観を有する滋賀県が好きで、滋賀県庁を志望しました。

農村のプロデュースというソフトの面、基盤の整備というハードの面、どちらからも滋賀県の農業農村を支えることができることから、農業土木職に魅力を感じました。

【仕事で面白いこと、大変なこと】

ひとつの工事に対して、発注から監督業務、完了まで担当できることは、責任もありますが、やりがいだと感じます。特に工事のお金を計算する作業は面白く感じます。

工事で分からないことは多々ありますが、必ず先輩や上司が助けてくれるので、安心して仕事ができます。

【休日の過ごし方】

写真を撮ることが趣味なので、休日はカメラを持ってお出かけをすることが多いです。有給休暇を活用して連泊で旅行に行くこともでき、休日も充実しています！

【受験者へメッセージ】

入庁してから、さらに滋賀県の農業農村の魅力が多く発見しました。農業土木職は、滋賀県の農業農村を支えることができる、やりがいのある仕事だと思います。

職場には年の近い先輩や女性の先輩もいて、楽しく仕事ができます！一緒に働く日を楽しみにしています！



仕事の様子 (左)棚田保全活動です (右)完成した商品です



休日・プライベート 茶道と着物の着付のお稽古に通っています

高島農業農村振興事務所 田園振興課 技師 余野 史香(R2入庁)

【現在の仕事内容】

農業農村の恵みが次の世代に繋がるよう、棚田の保全や、農村地域と大学・企業等のマッチング事業に携わり、地域の取組を支援しています。

【志望動機】

滋賀県の農業土木職では、「魚のゆりかご水田」など、元々関心のあった環境や生き物に配慮した独自の取り組みがあることに興味を持ち、志望しました。

私は結婚を機に地元の北陸地域から関西に来ましたが、滋賀県職員には県外出身者が比較的多く、県外からの通勤が容易である点も大きな魅力の一つだと感じています。

【仕事で面白いこと、大変なこと】

今年度は、「魚のゆりかご水田」や「世界農業遺産」をもっと多くの消費者に知ってもらうため、生産者、JA、地元酒蔵とプロジェクトチームを立ち上げ、魚のゆりかご水田米から日本酒をつくっていただきました。商品化に向け、プロジェクトチームで打合せを重ね、それぞれの思いを一つにし進めた結果、商品が誕生した際は大変感動しました。

このように地域の人と直接関わったり、他の課とも連携するのは、調整等で大変な部分もあります。しかし、幅広い分野に携われるので、そこが面白い点だと感じています。

【休日の過ごし方・サークル活動】

趣味で茶道と着物の着付のお稽古に通っています。日々のせわしない時間とは違う、静かで穏やかな時の流れを感じることができ、休日の楽しみの一つです。

また、県庁茶道サークルでの月に一度のお稽古にも参加しています。サークルでは、様々な所属の人と共に、お茶を点てて飲みます。経験の有無は関係ありませんので、入庁された際は、ぜひお越しください。

【受験者へメッセージ】

「土木」とつきますが、女性も増えており働きやすい環境だと思います。また工事だけでなく、環境や生きもの、農村振興の分野に興味のある方もおすすめです！ぜひ説明会やインターンシップに一度ご参加ください！

4 採用について教えてください！

農業土木職員になるためには、農業職ではなく総合土木職を受験します。合格後の面談で、農業土木分野または土木分野への配属が決まります。学部・学科は不問で、土木系以外の学部の出身者もたくさんいます。いっしょに農業農村を盛り上げていきましょう！

採用までのスケジュール、筆記試験内容(R5実績)

	受験申込	第一次試験	第1次試験 合格発表	第2次試験	最終 合格発表	採用
上級 (総合土木 先行実施枠)	3月上旬 ~3月下旬	4月上旬	4月下旬	6月上旬	6月中旬	翌年4月1日
上級	5月上旬 ~5月下旬	6月中旬 ~7月上旬	7月中旬	7月下旬	8月中旬	

【筆記試験内容(参考)】 ※先行実施枠ではない。出題の内訳数は変動あり。

○共通試験 (120分)

〈必須:27問〉

文章理解 (8) / 判断推理 (10) / 数的推理 (6) / 資料解釈 (1) / 人権 (1) / 県関連 (1)

〈選択:20問中13問〉

社会科学 (8) / 人文科学 (6) / 自然科学 (6)

○専門試験 (120分)

(45問中40問(うち20問は必須))

数学・物理 (10) / 応用力学 (3) / 水理学 (4) / 測量 (2) / 材料・施工 (2) / 土質工学 (4)

都市計画 (2) / 土木計画 (6) / 土壌物理 (1) / 農業水利・土地改良・農村環境整備 (8)

農業土木構造物 (2) / 農学一般 (1)

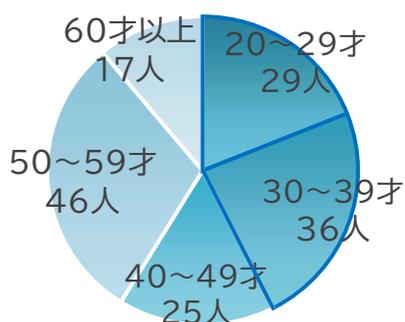
【1次口述試験】

○人物についての個別面接による試験

※筆記試験当日に提出する「面接カード」に記入した内容に基づいた面接を実施

R5年度試験倍率
先行2.6倍、通常3.0倍!

職員構成比(農業土木職:他部局出向者含む)



20代、30代の割合が多いです。(全体の42%)
年齢の近い先輩がたくさんいるので、気楽に相談できる環境が整っています。

5 給料や休日、福利厚生は？

公務員の給料は一般的に民間企業の平均といわれています。
休日は産休・育休や結婚休暇のほか、期間内に6日間自由に取得できる夏季休暇もあります。
職員同士の互助会等もあり、福利厚生も充実しています。

給与・手当

- 初任給 **217,579円**(経歴等による加算あり)
※地域手当を含みます。
- 諸手当
 - ・ 扶養手当 **10,000円 / 子 / 月** など
 - ・ 住居手当 **月額最高30,000円**
 - ・ 通勤手当 **定期券・回数券相当金額** など
 - ・ 期末・勤勉手当(ボーナス) **給料等の約4.5か月分 / 2回(6月、12月)**



勤務時間・休暇・福利厚生

- 勤務時間 **8:30 ~ 17:15** (休憩1時間)
※時差出勤(早出・遅出)、在宅勤務制度 有
- 休日
 - ・ 完全週休2日制(土、日)
 - ・ 祝日、年末年始、お盆(※) (※)有給休暇取得による5連休
 - ・ 有給休暇 20日 ※4月1日採用者の最初の年は15日
 - ・ 夏季休暇、慶弔休暇、ボランティア休暇、傷病休暇
 - ・ 産前・産後休暇、配偶者出産休暇、育児休暇(男性含む)、看護休暇 等
- 福利厚生
 - ・ 職員住宅(单身用・世帯用)
 - ・ サークル活動(文化系 13、体育系 14)

男性も配偶者出産休暇、
育児休暇とってるよ！

趣味を通じて、職員同士の
つながりが作れるよ！



唐橋寮(大津市)



坂本職員住宅(大津市)



農業土木職の野球部(滋耕会)



編集担当所属の軽音部

※「給与・手当」「勤務時間・休暇・福利厚生」いずれの情報もR6.4.1時点の情報です。

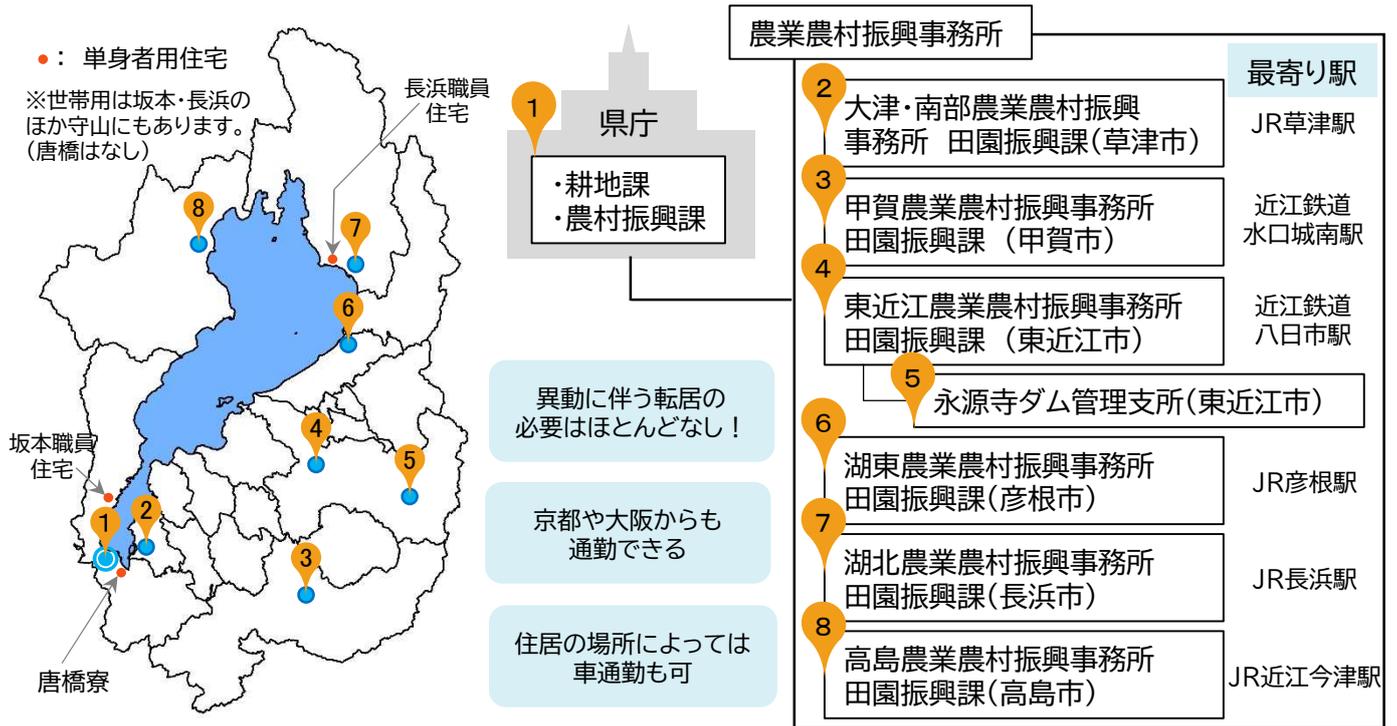
6 滋賀県職員(農業土木)に採用されたら？

県庁もしくは農業農村振興事務所へ配属されます。約1週間の全体研修後、実際に職場へ配属されます。新規採用職員には新採サポーターと呼ばれる何でも相談できる先輩職員が付きます。異動では土木や環境系の部署へ異動することもあります。

【令和5年度農業土木職員が所属する部署】

水産課、琵琶湖保全再生課、工事検査課、流域政策局、土木事務所、企業庁、東京本部 など

県庁、事務所の位置図



研修について

実家が農家ではない、大学で農業土木の講義を取っていない職員もたくさんいます。そのような職員にも、体系的な研修制度でバックアップします。

私たち農業土木職員は仲間意識が強く、何でも相談できる雰囲気です。先輩や同僚による強力なサポート体制ができています！

農業土木技術研修(一例)

初任者研修	農業土木職の仕事について学びます。
設計書作成研修	設計書作成について学び、図面、数量計算の演習を行います。
システム操作研修	積算時に使用するシステムやCAD、GISの操作を学びます。
工事監督研修	工事監督職員としての心構えや注意点等を学びます。
現場研修	県内の工事現場や保全活動に取り組む地域の現状を学びます

他にもさまざま研修を準備しています。

※県職員全体研修や滋賀県建設技術センターが主催する研修(土木材料講座、測量講座、構造物設計講座、積算研修等)、国が主催する研修もあります。

【問い合わせ】

滋賀県 農政水産部 耕地課
企画・技術管理係

TEL :077-528-3945

Mail:gh0002@pref.shiga.lg.jp



ホームページ
「滋賀県職員採用
ポータルサイト」



Facebook
「しがの農業農村」



Instagram
「しがの農業農村」

豊かな自然あふれる滋賀県の農業農村を
一緒により良くしていきましょう！

